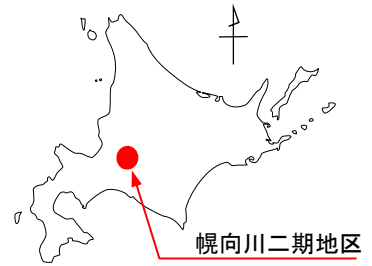


# 国営かんがい排水事業 幌向川二期地区

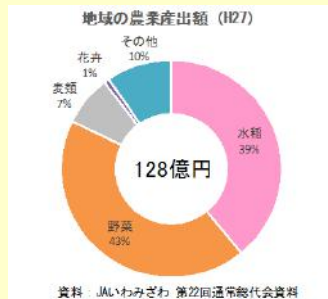
ほろ むい がわ に き



— 用水の安定供給による農業生産性の向上をめざして —

## 地域の概況

本地域は、空知総合振興局管内の岩見沢市に位置し、幌向川沿いに拓けた農業地帯である。地域の営農は水稲と小麦、豆類などのほか、たまねぎ、はくさい等の野菜類、花卉、果樹など多様性に富んだ農業が展開されている。



地域ブランド米  
(情熱米)



たまねぎ  
(岩見沢市：収穫量道内4位)



はくさい  
(岩見沢市：収穫量道内1位)

## 地区の現状と課題

本地区は、事業完了以降、営農状況の変化に伴い水需要が変化しているとともに、地区内の用水施設は、造成後20年以上が経過し、老朽化に加え凍害によるコンクリートのひび割れ等の発生により、農業用水の供給に支障を来している。また、一部の水田では、小規模な施設により必要な用水を手当てするなど、維持管理に苦慮している。



用水路（側壁）のひび割れ



頭首工(ゲート扉体)の劣化

■地域の営農展開に必要なかんがい用水を確保

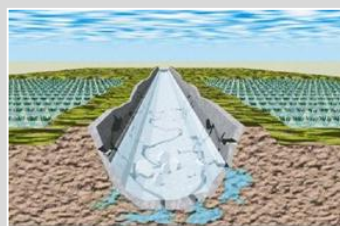
4月	5月	6月	7月	8月	9月
近年の水稲栽培技術に沿ったかんがい期間の見直し					
苗代期 代播期		普通期(1) 深水期		普通期(2)	
かんがい期間の見直しによる前倒し・後倒し					
前倒し (4/21~)		水田 (5/1~8/24)		後倒し (~8/31)	
		水田畑利用 (5/1~8/24)		後倒し (~9/30)	

かんがい期間の変更が必要

劣化の進行により施設が損傷  
(イメージ)



農業用水の安定供給に支障  
農業生産性の低下  
施設維持管理費の増嵩(イメージ)



◎用水施設の整備を適時行うことにより、農業用水の安定供給及び維持管理の節減を図ることが必要

## 事業目的

本事業では水需要の変化に対応した用水再編を行うとともに、ダム、頭首工、幹線用水路の整備を行い、併せて関連事業において揚水機の整備を行うことにより、農業用水の安定供給を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資するものである。

## 用水施設の整備

施工前



凍害、摩耗で老朽化したコンクリート用水路の表面

施工中



老朽化した表面を除去、清掃した後、断面修復材で平滑に仕上げる

施工後



補修完了(イメージ)

施工前



塗装が劣化した頭首工ゲート

施工中



塗り替え作業

施工後



塗装完了(イメージ)

## 事業計画概要

受益面積 : 2,059ha  
関係市町村 : 岩見沢市  
受益戸数 : 153戸  
主要工事 : ダム(改修)1箇所(洪水吐補修、管理棟補修、電気設備等更新等)  
(流域変更工)1箇所(ゲート設備補修、水管理設備更新等)  
頭首工(改修)2箇所(堰柱補修、ゲート設備補修、水管理設備更新等)  
用水路(改修)11.0km(ひび割れ、摩耗、剥離等補修)  
主要作物 : 水稲、畑作物(小麦、大豆、小豆、緑肥)、  
野菜類(たまねぎ、かぼちゃ、はくさい、スイートコーン)